

「ワークショップ」の進め方 ～自分の意見を言う・参加者の意見を聞く・結論をまとめる～

1 「ワークショップ」って??

○ワークショップとは、共通の課題を設定して、これを解決するために、参加者がともに議論したり、現場を見たりするなどの協働作業を通じて、お互いの考え方や立場の違いを学び、協力し合いながら解決案などをまとめていく作業です。

○ワークショップでは、参加者全員が自分の考えや意見を出し合い、それを総合して、結果として全員の一意した結論を作り出すことを目指します。ワークショップの前と後とで、参加者全員が何らかのかたちで「変わる」ことができたなら、ワークショップとしては成功です。

ワークショップの注意点

- その1 発言は簡潔明瞭に！（全員に話す機会を提供するためです。）
- その2 人の意見は最後まで聴く！（ただし、制限時間を超過している場合は注意を促します。）
- その3 人の意見を否定しない。（自分と違う考えをするのには、理由があります。）
- その4 人の意見を認めたくらんで自分の意見を言うこと！
- その5 事実に基づいた発言をし、自信をもって発言すること！
- その6 誰かが発言しているときには、その意見を聴いているということを態度で示しましょう！
- その7 参加するという事は、何が何でも発言するという事ではありません。「今はまだ考えがまとまらないという場合は、それを表明すればOKです。」
- その8 全員が納得できるところがどこか考えてまとめましょう！場合によっては、各論を併記したまとめでもOKです。「ひとつにまとめる努力をしたけれど、まとまりませんでした」というのも立派なまとめです。全員が一致したわけではないというところまでは、全員が一致して認めているのですから。

2 「ワークショップ」の進め方

①メンバー同士で自己紹介を行います。

- ・お名前と住んでいる地域などを簡単に。
- ・各グループに次の係員を置きます。

【役割】

- 進行係：話し合いをどんどん進めてください。全員から意見を出してもらいましょう。
- 記録係：グループの話し合いを記録します。
- 補助係：模造紙上でグループの意見の整理を行います。
- 清水先生：検討内容について疑問点などがあれば、アドバイスしてくれます。
- 事務局：ワークショップのお手伝いをします。分からないところは何でも聞いてください。

②今日の作業の確認を行い、グループ内で情報の共有を行います。

- ・テーマの確認をしましょう。
- ・テーマについてできるだけ幅広い意見や考え方を集め、グループで意見を集約しましょう。

③カード（ポストイット）を使った情報集約を行い、グループ内で情報の共有を行います。

- ・テーマについて、自由に意見を出し合いましょう！
- ・皆さんの意見はポストイットに書き出して、その後説明を加えながら模造紙に貼り出しましょう！

④模造紙に全員の意見が貼り出されたグループはまとめの作業を行います。

- ・全員の意見が貼り出されたら、他に意見がないか確認しましょう。
- ・次に内容の近い意見同士をグルーピングし、みんなでタイトルをつけます。
- ・時間があれば、「特に残したい意見」や「大事にしたい意見」についてみんなで考え、グループで選んでみましょう。
- ・時間が限られていますので、意見のまとめが途中でも、そこまでのまとめで結構です。

⑤全グループのまとめが終わったら、いよいよ各グループの発表です。

- ・発表者を決めてください。発表は何人で行ってもOKです。
- ・ホワイトボードに模造紙を貼ったら説明スタート！模造紙を活用しながら説明できると分かりやすい説明になります。
- ・発表時間は各グループ3分以内です。残り時間が1分になった時に、係員がお知らせします。

⑥その他

- ・グループ作業の進捗状況が早いから良くて、遅いから悪いということではありません。
- ・他のグループの意見やまとめも参考になります。自由に見学してください。
- ・清水先生や事務局職員が適宜まわりますので、疑問点や不明な点などがあれば、気軽にお声かけください。

【カードを使った情報集約法（付箋の使い方）】

今後、市民会議でワークショップを行っていく際に、全員の意見を効率的に反映していくため、各自の意見を集約していくこととなります。そこで、様々な意見やアイデアを効果的にまとめる、カード（ポストイット）を使用した情報集約方法について、紹介します。

【1】意見は1枚につき、ひとつ。
大きな字で簡潔に記入します。

例) 市政への市民の参画を進
めていく。

名前

【2】付箋の向きは裏面の「のり」が
上になるようにする。

裏面のり

おもて

【3】記入した人は、カードを読み上げながら模造紙に貼っていきます。
次に、意味の近いカード同士をグルーピングし、タイトルを付けます。
グループを輪で囲みます。
グループに関係線を引いてもOKです。

市民参画と協働によるまちづくりに必要なこと

○班

